SIGMA

J E D F Es I S Ds Cs Cl K R P A

732230101

# 60-600mm F4.5-6.3 DG DN OS

Sports

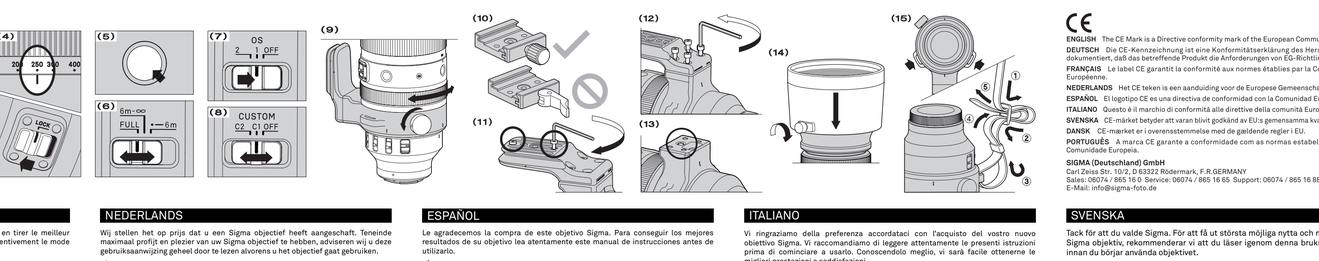
0 2 3

使用説明書
INSTRUCTIONS
BEDIENUNGSANLEITUNG
MODE D'EMPLOI
GEBRUIKSAANWIJZING
INSTRUCCIONES
ISTRUZIONI PER L'USO
BRUKSANVISNING
BRUGSANVISNING
用户手册
用户手冊
사용자 설명서
РУКОВОДСТВО ПО ЭКСПЛУАТАЦИИ
MANUAL DE INSTRUÇÕES
التعليمات


**製品のお問い合わせは…**
シグマ カスタマーサポート部 フリーコール：**0120-9977-88**
（携帯電話などご利用の方は 044-989-7436 にご連絡ください）
〒215-8530 神奈川県川崎市麻生区栗木 2 丁目 4 番 16 号
サポート・インターネットページアドレス
**sigma-global.com/jp/support/**
サポート・メールアドレス：**info@sigma-photo.co.jp**

**株式会社シグマ**
本 社：〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木 2 丁目 8 番 15 号
インターネットホームページアドレス：**sigma-global.com/jp/**

**SIGMA CORPORATION**
2-8-15 Kurigi, Asao-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 215-0033 Japan
**sigma-global.com/en/**


## 日本語

このたびは、シグマレンズをお買い求めいただきありがとうございます。本説明書をご精読の上、レンズの機能、操作、取り扱い上の注意点を正しく理解して、写真撮影をお楽しみください。なお本説明書は、各カメラ用共用となっておりますので、項目によりご使用カメラの該当箇所を読み飛ばなど、ご使用カメラの説明書もあわせてご覧ください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

⚠警告 取り扱い を誤ると、使用者が重傷を負う恐れ、物的損害が発生する可能性があります。
- ■ レンズで太陽を見ないでください。失明や視力障害の原因となります。

⚠注意 取り扱い を誤ると、使用者が障害を負う恐れ、物的損害が発生する可能性があります。
- ■ レンズ、またはレンズを付けたカメラをレンズキャップを付けないまま放置しないでください。太陽の光が集光現象を起こし、火災の原因となる場合があります。
- ■ マウント及びその周辺の部品は、複雑な形状をしておりますので、手荒に扱うと怪我する恐れがあります。
- ■ 三脚は十分に強度のあるものをご使用ください。弱いものをご使用になりますと、転倒する恐れがあります。
- ■ このレンズには磁石が内蔵されています。心臓ペースメーカーなどの医療機器に影響を及ぼす恐れがありますので、5cm 以上離してご使用ください。
- ■ 磁力に弱いキャッシュカード（磁気カード）などをレンズに近づけないでください。記録内容が消失する恐れがあります。

### 各部の名称（図 1）

① フィルターねじ
② ズームリング
③ AFL ボタン
④ ズームロックスイッチ
⑤ フォーカスリング
⑥ マウント
⑦ フォーカスモード切換スイッチ
⑧ フォーカスリミッタースイッチ
⑨ OS スイッチ
⑩ カスタムモードスイッチ
⑪ 三脚座
⑫ レンズフード
⑬ セーフティストップスクリュー（2 本）
⑭ 六角レンチ（大）
⑮ 六角レンチ（小）

### ご注意

レンズの装着正の ON/OFF を選択できるカメラをお使いのお客様は、カメラメニューから各種収差補正を ON（AUTO）に設定してご使用ください。

### レンズの着脱方法

カメラへの着脱方法は、お手持ちのカメラの説明書に従ってください。
- ▼マウント面には電気接点があります。キズや汚れがつくと誤作動や故障の原因となりますのでご注意ください。

### ピント合わせ

オートフォーカス（AF）で撮影する場合は、フォーカスモードの切換スイッチを **AF** にセットします（図 2）。マニュアルフォーカス（MF）で撮影する場合は、フォーカスモードの切換スイッチを **MF** にセットし、フォーカスリングを回してピント調整してください。
- ▼カメラのフォーカスモードの切換スイッチは、ご使用のカメラの説明書に従ってください。

**（ズーミング）**
ズームリングを回す、もしくはレンズ前部を揃んで前後させ、鏡筒を構図になるように伸縮調整を完了します（図 3）。

**（ズームロックスイッチ）**
ズームリングの回転をロックすることにより、上向き、下向きでも安定した撮影をすることができます。使用したい焦点距離指標に合わせ、ズームロックスイッチを **LOCK** 側にスライドしてください（図 4）。
- ▼長距離撮影時のピン位置ではロックすることができません。
- ▼ワイド側（60mm 位置）ではズームリングが完全にロックされます。他の焦点距離指標では、ズームリングを回す、もしくは前側からの衝撃によってズームロックが自動的に解除されます。

**（AFL ボタン）**
AF 作動中に AFL ボタン（図 5）を押すと、AF をホールドさせることができます（AF ロック / AF ストップ機能）。
- ▼カメラによっては、AFL ボタンが対応していない場合があります。
- ▼カメラ側で AFL ボタンの機能をカスタマイズできる場合があります。詳しくはカメラの説明書をご参照ください。

### フォーカスリミッターについて

このレンズは、オートフォーカスの作動範囲を制限できるフォーカスリミッターを備えています（図 6）。以下の三段階に切換え可能です。
- **FULL**（最短撮影距離 ∞ ～ 6m）
- 6m（6m ～ ∞）
- 最短撮影距離 ～ 6m ※ ※ 境界距離

### 手ぶれ補正機能について

このレンズは、手ブレを軽減する手ぶれ補正機能 OS（Optical Stabilizer）を搭載しています。通常の撮影では OS スイッチを **1** にします（図 7）。シャッターボタンを半押しし、画像が安定していることを確認してから撮影してください。（画像が安定するまで、約 1 秒かかります。）流し撮りを行う際は OS をオフにしてください。
- ▼以下の条件では、手ぶれ補正機能は使用しないでください。
  - ・三脚等でカメラを固定しての撮影
  - ・バルブ（長時間露光）撮影
- ▼手ブレ補正の動作を調整し、撮影スタイルに合わせたライブビュー画像を選択することができます。「カスタムモードスイッチについて」の項目をご参照ください。

### カスタムモードスイッチについて

別売りの USB DOCK とソフトウェア「SIGMA Optimization Pro」を用いて、OS の調整、フォーカスリミッターの調整（USB DOCK 専用機能除く）、AFL ボタンの動作、フォーカスモードスイッチ（**C1**、**C2**）に登録することができます。（図 8）
- ▼初期の設定は、以下のようになっています。
- ▼The default settings are as follows.

| | OS 調整 | 境界距離 |
|---|---|---|
| OFF | スタンダード ※1 | 6m |
| C1 | ダイナミック ビヒュー ※2 | 6m |
| C2 | モデレート ビュー ※3 | 6m |

※1 撮影シーンを選ばない、オールラウンドなライブビュー画像を提供します。
※2 貼り付けメンコに静止する、安定したライブビュー画像を提供します。
※3 構図の調整と手ブレの違いを判別してチブレ補正を最適に制御し、自然なライブビュー画像を提供します。
- ▼調整や登録の方法は「SIGMA Optimization Pro」のヘルプをご覧ください。
- ▼「SIGMA Optimization Pro」は、弊社ウェブサイトより無料でダウンロードできます。：**sigma-global.com/jp/software/**
- ▼以下のカメラで、調整されたパラメータ値がフォーカスリミッターが使用できます（2023 年 1 月現在）。対応するカメラの最新情報につきましては、弊社 WEB サイトにてご確認ください。

fp L、fp（ファームウェアバージョン 3.00 以降）

- ▼シニー E マウント用レンズは、該当マウントの USB DOCK を共売していないため、初期設定から登録内容を変更できません。

### 三脚座

三脚座は固定ノブを砕るめると、360 度フリーに回転しますので、画面の縦横の調節が簡単にできます（図 9）。
- ▼この三脚座は、ねじ込み式のアルカスイスタイプのクランプに対応しています。使用前には十分に締め込み、しっかりと固定されていることを必ず確認してください。レバーを広げてクランプ内に三脚座を入れてください。レバーをロックしてクランプの中には構造上、しっかりと固定できない製品が確認されています。（図 10）
- ▼アルカスイスタイプのクランプを使用する際は、脱落防止のために必ず付属のセーフティストップスクリューを取り付けてください。（図 11）のように六角レンチ（小）を用いて、2 か所のセーフティ・ストップスクリュー取り付けねじに取り付けてください。

このレンズは、三脚座の脚部を外して取り付けることができます。付属の六角レンチ（大）を用いて 4 カ所のねじを緩め、脚部を外してください（図 12）。
- ▼外した脚部を再度取り付ける際、取り付けねじを 4 か所共しっかりと取り付けてください。取り付け本数が不足したり、取り付けねじが 1 か所でも緩むとレンズが脱落する恐れがあります。
- ▼このレンズは、脚部の取り付け面に三脚座を設けています（図 13）。一脚などを取り付けて使用できます。

### テレコンバーターについて

このレンズは、別売りのテレコンバーター TC-1411 との組合せで 1.4 倍（84-840mm F6.3-9）、テレコンバーター TC-2011 との組合せで 2 倍（120-1200mm F9-12.6）のズームレンズとして活用できます。
- ▼上記以外のコンバーターはご使用になれません。

### レンズフード

レンズフードは、画質に悪影響を与える有害光線のカットに有効です。レンズ先端にレンズフードを はめ込み、ロックネジで確実に固定してください（図 14）。
- ▼ケースに収納する際には、レンズフードを逆さにはめこみ、上記と同じ要領で固定してください。

### ショルダーストラップ

このレンズは携帯時に便利なショルダーストラップを取り付けることができます。（図 15）のように 2 箇所の取付け部に確実に取付けてください。

### 保管、取扱上の注意

- ■ 直射日光や高の高温となります。長期間使用しない場合は、乾燥剤と一緒に密閉性の良い容器に入れて保管してください。ナフタリン等、防虫剤のある場所には保管しないでください。
- ■ レンズ面には直接指で触れないでください。コミや汚れが付いたときには、ブロアーレンズクリーナーで取り除いてください。指紋の跡などは、市販のレンズクリーナーと柔らかいクリーニングペーパーで軽く拭いてください。ベンジン、シンナー等の有機溶剤は絶対に使わないでください。
- ■ このレンズは防塵・防滴に配慮した構造となっており、小雨などでの使用は可能です。ただし、防水構造ではありません。水辺などでの使用には、大量の水が飛ぶ恐れがありますので注意してください。水がレンズ内部に入り込むと、大きな故障の原因となり、修理不能になる場合があります。
- ■ 急激な温度変化によりレンズ内部に水滴が生じることがあります。寒い屋外から暖かい室内に入るときなどは、ケースやビニール袋に入れ、周囲の温度になじませてから使用ください。

### 品質保証とアフターサービスについて

品質保証とアフターサービスについては、別紙の（保証規定）をご参照ください。

## ENGLISH

Thank you very much for purchasing a Sigma Lens. We hope that you will enjoy the maximum performance and enjoyment out of your Sigma lens, please read this instruction booklet thoroughly before you start to use the lens.

### ⚠ WARNING!! : SAFETY PRECAUTIONS

- ◆ Do not look directly at the sun, through the lens. Doing so can cause damage to the eye or loss of eyesight.
- ◆ Do not leave the lens in direct sunlight without the lens cap attached, whether the lens is attached to the camera or not. This will prevent the lens from concentrating the sun's rays, which may cause a fire.
- ◆ The shape of the mount and its surrounding parts are very complex. Please be careful when handling them so as not to cause injury.
- ◆ Please select a sturdy tripod that is capable of supporting this lens. If the tripod is not sturdy enough, it may cause the lens to fall.
- ◆ This lens has a built-in magnet. Please keep it at least 5cm (2in) away from medical devices such as cardiac pacemakers as it may adversely affect them.
- ◆ Please do not place credit cards featuring a magnetic strip (or any other object that is sensitive to a magnetic field) close to the lens as it could damage the data stored on the card.

### DESCRIPTION OF THE PARTS (Fig.1)

① Filter Attachment Thread
② Zoom Ring
③ AFL button
④ Zoom Lock Switch
⑤ Focus Ring
⑥ Mount
⑦ Focus Mode Switch
⑧ Focus Limiter Switch
⑨ OS Switch
⑩ Custom Mode Switch
⑪ Tripod Socket
⑫ Lens Hood
⑬ Safety stopper screws (2 pieces)
⑭ Large hex key
⑮ Hex key

### CAUTION

On cameras where lens aberration correction is controlled with 'ON' or 'OFF' in the camera menu, please set all aberration correction functions to 'ON'(AUTO).

### ATTACHING TO THE CAMERA BODY

Please refer to the camera's instruction manual for details on how to attach it to or detach it from the camera body.
- ◆ On the lens mount surface, there are electrical contacts. Please be careful with their handling as scratches or dirt on them could cause malfunctions or damage.

### FOCUSING

For autofocus operation, set the focus mode switch on the lens to the **"AF"** position (Fig.2). If you wish to focus manually, set the focus mode switch on the lens to the **"MF"** position. You can adjust the focus by turning the focus ring.
- ◆ Please refer to camera's instruction manual for details on changing the camera's focusing mode.

**(ZOOMING)**
Rotate the Rubber grip on the zoom ring, or grip and move the front of the lens forwards and backwards to the desired position (Fig.3).

**(ZOOM LOCK SWITCH)**
The zoom ring can be locked to enable stable shooting whether the lens is positioned upward or downward. Adjust to the desired focal length scale, and set the zoom lock switch to the **"LOCK"** position (Fig.4).
- ◆ The zoom ring cannot be locked at a focal length where there is no focal length marking.
- ◆ The zoom ring will be completely locked at the wide-end (60mm). When the zoom ring is locked at other focal length scales, the zoom lock will be released automatically when the zoom ring is rotated or there is a certain contact from the front of the lens.

**(AFL BUTTON)**
It is possible to cancel autofocus by pressing the AFL button while the AF is operating (AF lock / AF stop function) (fig.5).
- ◆ With some cameras, the AFL button does not work.
- ◆ Some camera bodies can customize the function of the AFL button, so please check the details of the camera's instruction manual.

### FOCUS LIMITER SWITCH

This lens is equipped with the focus limiter switch, which enables a limit of the AF range (fig.6). It is possible to switch to the following three modes.
- ◆ **FULL** (Minimum Focusing Distance ~ ∞) ◆ 6m* ~ ∞ (20ft ~ ∞)
- ◆ Minimum Focusing Distance ~ 6m* (Minimum Focusing Distance ~ 20ft)

* Focus Limit Distance

### ABOUT OS (OPTICAL STABILIZER) FEATURES

This lens is equipped with OS (Optical Stabilizer) functionality to reduce camera shake. For normal shooting, set the OS switch to position 1 (fig.7). Press the shutter button halfway and wait for the image to stabilize. (It takes approximately 1 second before the image is stabilized.) Set the OS switch to position 2 when panning.
- ◆ Please do not use Optical Stabilizer in the following situations.
  - ◆ When the lens is mounted on a tripod.
  - ◆ Bulb (long time exposure).
- ◆ You can adjust image stabilization and select a Live View image to suit your shooting style. Please refer to [ABOUT CUSTOM MODE SWITCH].

### ABOUT CUSTOM MODE SWITCH

Using the optional USB DOCK and SIGMA Optimization Pro software, you can adjust the OS and Focus Limiter (change the Focus Limit Distance) and register them to a custom mode switch (**C1**, **C2**) (fig.8).
- ◆ The default settings are as follows.

| OS Setting | Distance limit of the focus range |
|---|---|
| OFF | Standard *1 6 m (20 ft) |
| C1 | Dynamic View Mode *2 6 m (20 ft) |
| C2 | Moderate View Mode *3 6 m (20 ft) |

*1: It provides well-balanced and suitable Live View images for various scenes.
*2: It provides a stable Live View image.
*3: This lens differentiates between composition adjustment and camera shake and optimally controls image stabilization to provide natural Live View.
- ◆ For further information, please refer to the SIGMA Optimization Pro "Help" menu.
- ◆ SIGMA Optimization Pro can be downloaded free of charge from the following website: **sigma-global.com/en/software/**
- ◆ The Focus Limiter can be used with the following cameras at the adjusted Focus Limit Distance (as of Jan 2023). For the latest information on corresponding cameras please refer to our website.

fp L、fp (firmware version 3.00 or later)

- ◆ Adjusting some lens settings is not possible on Sony E-mount because a USB DOCK is not available for this system.

### TRIPOD SOCKET AND COLLAR

This lens is equipped with a tripod socket. When you loosen the locking knob on the collar, the lens and camera can rotate freely to easily position the camera horizontally or vertically (fig.9).
- ◆ This product is compatible with the Arca Swiss screw knob clamp. Please ensure that it is screwed and fixed tightly. This product is not designed for lever type clamps. There are some lever clamps available that do not fix firmly and safely. (fig.10)
- ◆ Please ensure that 2 Safety Stopper Screws (supplied) are always fixed so that the Arca Swiss clamp will not fall off. As shown in (fig.11), please attach them to the safety stopper screw holes using the hex key.

It is possible to use the lens without the tripod socket. Using the large hex key (supplied), please loosen the four screws to detach the tripod socket. (fig.12)
- ◆ Please tighten all screws firmly when reattaching the tripod socket. Unless all four screws are firmly tightened, there is a risk that the lens might detach from the tripod socket.
- ◆ The tripod collar of this lens is integrated into the lens (fig.13), allowing it to be used with a monopod.

### ABOUT TELE CONVERTERS

This lens can be used as a 1.4x (84-840mm F6.3-9) or a 2x (120-1200mm F9-12.6) hyper-telephoto zoom lens by attaching SIGMA TELE CONVERTER TC-1411 or SIGMA TELE CONVERTER TC-2011 respectively.
- ◆ Do not use other manufacturers' teleconverter's, only those listed above are compatible.

### LENS HOOD

A detachable hood is provided with the lens. This lens hood helps to prevent flare and ghosting caused by bright illumination from outside the picture area. Attach the hood and lock the knob to fix the hood in place (fig.14).
- ◆ In order to place the lens and hood into the storage case, you must first remove the hood, then replace it on the lens in the reverse position.

### SHOULDER STRAP

Please attach the shoulder strap to the two slings as described in figure 15.

### BASIC CARE AND STORAGE

- ◆ Avoid any shocks or exposure to extreme high or low temperatures or to humidity.
- ◆ For extended storage, choose a cool and dry place, preferably with good ventilation. To avoid damage to the lens coating, keep away from mothballs or naphthalene gas.
- ◆ Do not use thinner, benzine or other organic cleaning agents to remove dirt or finger prints from the lens elements. Clean by using a soft, moistened lens cloth or lens tissue.
- ◆ The lens has a dust and splash resistant structure. Although this construction allows the lens to be used in light rain, it is not the same as being waterproof, so please prevent large amounts of water from splashing on the lens. It is often impractical to repair the internal mechanism, lens elements and electric components if they get damaged.
- ◆ Sudden temperature changes may cause condensation or fog to appear on the surface of the lens. When entering a warm room from the cold outdoors, it is advisable to keep the lens in the case until the temperature of the lens approaches room temperature.

## DEUTSCH

Wir danken Ihnen für das Vertrauen, das Sie uns mit dem Kauf dieses SIGMA Produktes erwiesen haben. Bitte lesen Sie sich diese Anleitung vor der ersten Benutzung des Gerätes aufmerksam durch.

### ⚠ ACHTUNG!!: VORSICHTSMAßNAHMEN

- ◆ Schauen Sie nie direkt durch das Objektiv in die Sonne, da dies zu Verletzungen am Auge oder gar zum Verlust des Sehvermögens führen kann.
- ◆ Unabhängig davon, ob das Objektiv an der Kamera angebracht ist oder nicht, setzen Sie es bitte keinesfalls ohne Frontdeckel der direkten Sonneneinstrahlung aus. Dies gilt, um einen Brand zu vermeiden, der durch das Objektiv einfallende und gebündelte Strahlen ausgelöst werden könnte.
- ◆ Die Form des Anschlusses und seiner anliegenden Teile sind recht komplex. Bitte seien Sie vorsichtig bei der Handhabung, um Verletzungen zu vermeiden.
- ◆ Bitte wählen Sie ein stabiles Stativ, das für den Einsatz mit einem Objektiv wie diesem ausgelegt ist. Ein ungeeignetes Stativ könnte einen Sturz verursachen.
- ◆ Dieses Objektiv hat einen eingebauten Magneten. Bitte halten Sie es daher mindestens 5cm von medizinischen Geräten wie Herzschrittmachern fern, da es diese beeinträchtigen könnte.
- ◆ Bitte platzieren Sie weder Kreditkarten mit Magnetstreifen, noch andere magnetempfindliche Gegenstände in der Nähe des Objektivs, da dies die auf der Karte gespeicherten Daten beschädigen könnte.

### BESCHREIBUNGEN DER TEILE (Abb.1)

① Filtergewinde
② Bajonettring
③ AFL-Taste
④ Zoom Lock-Schieber
⑤ Entfernungsring
⑥ Anschluß
⑦ Fokusierschalter
⑧ Fokussierbereichsbegrenzer
⑨ OS Schalter
⑩ Benutzermodus-Schalter
⑪ Stativanschluß
⑫ Streulichtblende
⑬ Sicherungsschrauben (2 Stück)
⑭ Großer Sechskantschlüssel
⑮ Sechskantschlüssel

### ACHTUNG

An Kameras, bei denen die Objektiv-Aberrationskorrektur im Kameramenü mit „ON" oder „OFF" gesteuert wird, stellen Sie bitte alle Aberrationskorrektur-funktionen auf „ON" (AUTO).

### ANSETZEN AN DAS KAMERAGEHÄUSE

Einzelheiten zum Ansetzen an das Kameragehäuse und auch zum Abnehmen vom Kameragehäuse finden Sie in der Bedienungsanleitungder Kamera.
- ◆ Am Objektivanschluss befinden sich elektrische Kontakte. Behandeln Sie diese bitte vorsichtig und halten Sie sie sauber, da Kratzer oder Schmutz zu Fehlfunktionen oder Schäden führen können.

### FOKUSSIEREN

Um die Autofokus-Funktion zu nutzen, stellen Sie den Fokusschalter am Objektiv auf die AF-Position (Abb.2). Wenn Sie manuell fokussieren möchten, stellen Sie den Fokusschalter am Objektiv auf die MF-Position. Sie können den Schärfe nun durch Drehen am Fokusring einstellen.
- ◆ Einzelheiten zum Ändern der Fokussierbetriebsart der Kamera entnehmen Sie bitte der Bedienungsanleitung der Kamera.

**(BRENNWEITENEINSTELLUNG)**
Drehen Sie den gummierten Zoomring oder ziehen Sie den Objektivtubus am vorderen Ende des Objektivs vorsichtig heraus oder herein, um die gewünschte Brennweite einzustellen (Abb.3).

**(ZOOM LOCK-SCHIEBER)**
Der Zoomring kann verriegelt werden, um das selbstständige Verstellen bei nach unten oder oben gerichteten Objektiv zu verhindern. Stellen Sie die gewünschte auf dem Zoomring markierte Brennweite ein und bewegen den Zoom-Lock-Schalter auf die Position"LOCK"(Abb.4).
- ◆ Der Zoomring kann nicht bei Brennweiten, die nicht auf dem Zoomring markiert sind, verriegelt werden.
- ◆ Am kurzen Ende (Bei 60mm) kann das Objektiv für den Transport oder für die Aufbewahrung komplett verriegelt werden. Bei der Verriegelung in allen anderen markierten Brennweiten wird der Zoom-Lock automatisch wieder freigegeben, sobald am Zoomring gedreht wird oder ein entsprechender Kontakt auf den vorderen Teil des Objektives erfolgt.

**(AFL-Taste)**
Der Autofokus kann während des AF-Betriebs durch Drücken der AFL-Taste abgeschaltet werden (AF-Lock/AF-Stop-Funktion) (Abb.5).
- ◆ In Kombination mit manchen Kameras funktioniert die AFL-Taste nicht.
- ◆ An diversen Kamergehäusen kann die Funktion der AFL-Taste individualisiert werden. Die Details dazu entnehmen Sie bitte der Bedienungsanleitung der Kamera.

### FOKUSSIERBEREICHSBEGRENZER

Das Objektiv ist mit einem Bereichsbegrenzer ausgestattet, der den zu durchlaufenden AF-Bereich limitiert (Abb.6). Folgende 3 Bereiche stehen zur Auswahl.
- ◆ **FULL** (Naheinstellgrenze ~ ∞) ◆ 6m* ~ ∞ ◆ Naheinstellgrenze ~ 6m*

*Begrenzter Fokusbereich

### ÜBER OS (OPTICAL STABILIZER) MERKMALE

Dieses Objektiv ist mit der OS-Funktion (Optical Stabilizer) ausgestattet, um Verwacklungen zu reduzieren. Stellen Sie für normale Aufnahmen aus freier Hand den OS-Schalter auf Position 1 (Abb.7). Drücken Sie den Auslöser halb durch und vergewissern Sie sich vor der Aufnahme, daß das Bild im Sucher stabil steht und drücken den Auslöser zur Anfertigung der Aufnahme ganz durch. (Es dauert ca. 1 Sekunde, um nach dem Antippen des Auslösers ein stabiles Bild zu erzeugen). Stellen Sie den OS-Schalter für Mitzieher auf Position 2.
- ◆ Bitte benutzen Sie in den folgenden Situationen den Optical Stabilizer nicht:
  - ◆ wenn das Objektiv auf einem Stativ montiert ist
  - ◆ bei Bulb-Aufnahmen (Langzeitbelichtung).
- ◆ Sie können die Art der Bildstabilisierung anpassen und so eine Live-View-Darstellung wählen, die Ihrem Aufnahmestil entspricht. Weitere Informationen finden Sie unter [Informationen zum Benutzermodus-Schalter].

### INFORMATIONEN ZUM BENUTZERMODUS-SCHALTER

Mithilfe des USB-Docks (optional erhältlich) und der speziell konzipierten Software SIGMA Optimization Pro, kann OS und Fokus (Fokusbereichsbegrenzer) individualisiert werden und die Einstellungen auf dem Benutzermodus-Schalter hinterlegt werden(**C1**, **C2**) (Abb.8).
- ◆ Die Standardeinstellungen sind die folgenden.

| OS-Einstellung | Begrenzter Fokusbereich |
|---|---|
| OFF | Standard *1 6 m |
| C1 | Dynamischer Ansicht-Modus *2 6 m |
| C2 | Moderater OS-Modus *3 6 m |

*1: Es sorgt für ein ausgewogen stabilisiertes Live-View-Bild und eignet sich für die unterschiedlichsten Szenen.
*2: Es sorgt für ein stabiles Live-View-Bild.
*3: Dieses Objektiv unterscheidet zwischen Kompositionsanpassung und Verwacklung der Kamera und steuert die Bildstabilisierung optimal, um für ein natürliches Live-View-Bild zu sorgen.
- ◆ Weitere Informationen entnehmen Sie bitte dem "Hilfe"-Menü der SIGMA Optimization Pro Software.
- ◆ SIGMA Optimization Pro kann kostenlos von der folgenden Website heruntergeladen werden: sigma-global.com/en/software/
- ◆ Fokusierbereichsbegrenzer kann mit den folgenden Kameras und dem eingestellten Fokusbereich verwendet werden (Stand: Januar 2023). Die neuesten Informationen zu den entsprechenden Kameras finden Sie jederzeit auf unserer Website.

fp L、fp (Firmware Version 3.00 oder später)

- ◆Bei dem Objektiv für Sony E-Mount können die Einstellungen nicht geändert werden, da der USB-DOCK mit dem Anschluss nicht verfügbar ist.

### STATIVANSCHLUß

Das Objektiv ist mit einem Stativsockel versehen. Wenn Sie den Feststellknopf lösen, läßt sich das Objektiv frei im Ring des Stativsockels drehen. Dadurch ist es möglich, die Kamera exakt für Hoch- oder Querformataufnahmen auszurichten (Abb.9).
- ◆ Dieses Produkt ist mit der Arca Swiss Schnellspannvorrichtung mit Feststellschraube kompatibel. Achten Sie darauf, dass die Arca Swiss Schnellspannvorrichtung fest und sicher befestigt ist. Dieses Produkt ist nicht für Schnellspannvorrichtungen mit Hebel geeignet. Bei einigen auf dem Markt erhältlichen Schnellspannvorrichtungen mit Hebel lässt sich die Stativschelle nicht ausreichend sicher befestigen. (Abb.10)
- ◆ Achten Sie bitte darauf, dass die beiden beiliegenden Sicherungsschrauben immer angezogen sind, sodass die Arca Swiss Schnellspannvorrichtung nicht herunterfällt. Benutzen Sie den Sechskantschlüssel, um die Sicherungsschrauben wie in Abb.11 gezeigt, in die Sicherungsschraubengewinde einzudrehen.

Das Objektiv kann auch ohne Stativsockel verwendet werden. Lösen Sie die vier Schrauben mithilfe des großen Sechskantschlüssels (im Lieferumfang enthalten), um den Stativsockel abzunehmen. (Abb.12)
- ◆ Bitte ziehen Sie alle vier Schrauben wieder fest, wenn Sie den Stativsockel wieder anbringen. Wenn alle vier Schrauben wieder fest angezogen sind, besteht die Gefahr, dass sich das Objektiv vom Stativ lösen könnte.
- ◆ Die Stativschelle dieses Objektivs besitzt ein Schraubgewinde (Abb.13), mit dem man auch auf einem Einbeinstativ verwenden kann.

### ÜBER TELEKONVERTER

In Kombination mit dem SIGMA TELE CONVERTER TC-1411 erhält man ein 84-840mm F6.3-9 Super-Tele-Zoom-Objektiv, in Kombination mit dem TELE KONVERTER TC-2011 ein 120-1200mm F9-12.6.
- ◆ Verwenden Sie keine anderen Objektive als die Oben aufgelisteten.

### STREULICHTBLENDE

Eine abnehmbare Gegenlichtblende gehört zum Lieferumfang des Objektivs. Diese Gegenlichtblende hilft, Streulicht und Geisterbilder zu vermeiden, die durch starke Lichtquellen außerhalb des Bildbereiches verursacht werden können. Bringen Sie die Gegenlichtblende an der dafür vorgesehenen Fassung vorn am Objektiv an und fixieren Sie diese mithilfe der Feststellschraube (Abb.14).
- ◆ Um das Objektiv und die Streulichtblende im Köcher unterzubringen, muß die Streulichtblende abgenommen, umgedreht und wieder auf das Objektiv gesetzt werden.

### TRAGEREIMEN

Bitte befestigen Sie den Tragegurt an den beiden Ösen, wie in Abb.15 gezeigt.

### PFLEGE UND AUFBEWAHRUNG

- ◆ Setzen Sie das Objektiv nicht harten Stößen, extrem hohen bzw. niedrigen Temperaturen oder hoher Luftfeuchtigkeit aus.
- ◆ Wählen Sie für längere Objektivpausen einen kühlen, trockenen und möglichst gut belüfteten Ort. Vermeiden Sie die Lagerung in der Nähe von Chemikalien, deren Dämpfe die Vergütungen beschädigen können.
- ◆ Verwenden Sie zur Entfernung von Schmutz oder Fingerabdrücken auf Glasflächen keinesfalls Verdünner, Benzin oder andere organische Reinigungsmittel, sondern ausschließlich weiches, feuchtes Optik-Reinigungstuch oder Optik-Reinigungspapier.
- ◆ Das Objektiv ist staub- und spritzwassergeschützt. Aufgrund seiner Konstruktion kann das Objektiv bei leichtem Regen verwendet werden. Das ist aber nicht gleichbedeutend mit wasserdicht. Vermeiden Sie daher, daß größere Wassermengen auf das Objektiv gelangen. Es ist oftmals nicht möglich, innere Mechanismen, Linsenelemente und elektrische Komponenten zu reparieren, die durch Wasser beschädigt wurden.
- ◆ Temperaturschwankungen können zum Beschlagen des Objektivs und seiner Glasflächen führen. Beim Wechsel aus der Kälte in ein geheiztes Zimmer empfiehlt es sich, das Objektiv solange im Köcher oder der Fototasche zu belassen, bis es die Zimmertemperatur angenommen hat.

## FRANÇAIS

Nous vous remercions d'avoir choisi un objectif SIGMA. Pour en tirer le meilleur profit et le plus grand plaisir, nous vous conseillons de lire attentivement le mode d'emploi avant toute utilisation.

### ⚠ AVERTISSEMENT ! : PRECAUTIONS D'UTILISATION

- ◆ Ne regardez jamais le soleil à travers l'objectif. Ceci pourrait entraîner une cécité définitive.
- ◆ Ne poinez pas l'objectif seul ou monté sur le boîtier vers le soleil sans son bouchon de protection avant. La concentration des rayons du soleil pourrait provoquer un incendie.
- ◆ La structure de la monture et les pièces qui la composent sont très complexes. Veuillez être prudent lorsque vous les manipulez afin de ne pas vous blesser.
- ◆ Pour supporter cet objectif, veuillez choisir un trépied robuste. Si le trépied n'est pas suffisamment solide, il peut causer la chute de l'ensemble.
- ◆ Cet objectif possède un aimant intégré. Veuillez le maintenir à une distance d'au moins 5cm des dispositifs médicaux tels que les stimulateurs cardiaques, il pourrait avoir un effet défavorable sur ces derniers.
- ◆ Veuillez ne pas placer de cartes de crédit comportant une bande magnétique (ou tout autre objet sensible au champ magnétique) à proximité de l'objectif, celui-ci pourrait endommager les données stockées sur la carte.

### DESCRIPTION DES ELEMENTS (Fig.1)

① Filetage pour filtre
② Bague de zoom
③ Bouton AFL
④ Curseur de vérouillage du zoom
⑤ Bague des distances
⑥ Baïonnette
⑦ Sélecteur de mise au point
⑧ Limiteur de recherche
⑨ Curseur OS
⑩ Sélecteur de Mode personnalisé
⑪ Attache pour trépied
⑫ Pare-Soleil
⑬ Vis de butée de sécurité (2 pièces)
⑭ Grande clé hexagonale
⑮ Clé hexagonale

### AVERTISSEMENT

Sur les appareils photo où la compensation optique de l'objectif est contrôlée par 'ON' ou 'OFF' dans le menu de l'appareil, veuillez régler toutes les fonctions de compensation sur 'ON' (AUTO).

### FIXATION SUR L'APPAREIL

Veuillez consulter le mode d'emploi de l'appareil pour plus d'informations sur la façon d'attacher ou de retirer l'objectif de l'appareil photo.
- ◆ La monture de l'objectif est pourvue de contacts électriques. Veuillez manipuler l'objectif avec toutes les précautions nécessaires, des rayures ou poussières sur les contacts électriques peuvent provoquer des dommages ou dysfonctionnements.

### MISE AU POINT

Pour une mise au point automatique, placez le sélecteur de mise au point en position **"AF"** (Fig.2). Pour une mise au point manuelle, placez le sélecteur en position **"MF"** position, et ajustez le point en tournant la bague de mise au point.
- ◆Veuillez vous référer au mode d'emploi du boîtier pour changer le mode de mise au point de l'appareil.

**(ZOOMING)**
Tournez la bague de zoom, ou prenez et déplacer la lentille avant d'avant en arrière jusqu'à la position souhaitée (Fig.3).

**(CURSEUR DE VÉROUILLAGE DU ZOOM)**
La bague de zoom peut être verrouillée pour permettre une prise de vue stable en cas d'une utilisation vers le haut ou vers le bas de l'objectif. Ajustez la longueur focale désirée sur l'échelle et positionnez le commutateur de verrouillage du zoom sur la position « LOCK » (Fig.4).
- ◆ La bague de zoom ne peut pas être verrouillée à une longueur focale située entre deux repères.
- ◆ En position de focale minimale (60mm), la bague de zoom demeure verrouillée. Si la bague de zoom est verrouillée à une autre focale, elle se libérera automatiquement en cas de rotation ou de mouvement de la lentille avant.

**(BOUTON AFL)**
Il est possible de désactiver l'autofocus en appuyant sur le bouton AFL lorsque l'AF est en fonction (verrouillage AF / fonction d'arrêt AF) (Fig.5).
- ◆ Le bouton AFL ne fonctionne pas avec certains boîtiers.
- ◆ Certains boîtiers permettent la personnalisation du bouton AFL. Veuillez vérifier au mode d'emploi de l'appareil pour plus de détails.

### LIMITEUR DE RECHERCHE

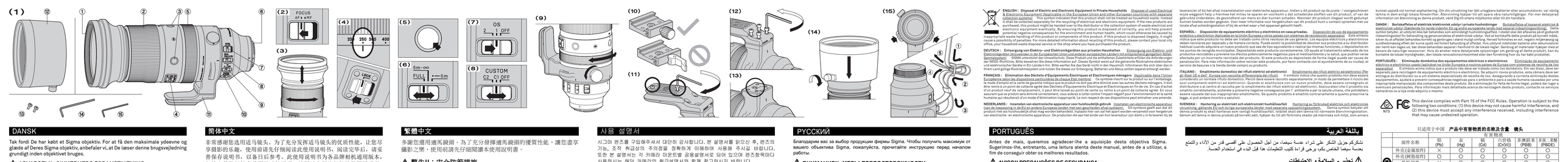
Cet objectif dispose d'un limiteur de recherche de mise au point capable de réduire la plage de distance de mise au point (Fig.6). Il est possible de sélectionner 3 plages de distances.
- ◆ **FULL** (Distance minimale de mise au point ~ ∞) ◆ 6m* ~ ∞
- ◆ Distance minimale de mise au point ~ 6m* ◆ Distance limite de mise au point

### STABILISATEUR OPTIQUE (Optical Stabilizer)

Cet objectif est équipé de la fonctionnalité OS (Optical Stabilizer) pour réduire le bougé de l'appareil photo. Pour une prise de vue normale, placez le commutateur OS en position 1 (Fig.7). Appuyez sur le déclencheur à mi-course et assurez- vous que l'image soit stable avant de prendre la photo. (Il faut environ 1 seconde pour que l'image se stabilise.) Placez le commutateur OS en position 2 lorsque vous effectuez un panoramique.
- ◆ Le stabilisateur optique OS ne doit pas être employé dans les cas suivants :
  - ◆ si l'objectif est monté sur un trépied ◆ en pose B (longue durée d'exposition)
- ◆ Vous pouvez régler la stabilisation de l'image et sélectionner une image Live View en fonction de votre style de prise de vue. Veuillez vous référer à [A PROPOS DU COMMUTATEUR DE MODE PERSONNALISÉ].

### A PROPOS DU COMMUTATEUR DE MODE PERSONNALISÉ

En utilisant le DOCK USB optionnel et le logiciel SIGMA Optimization Pro, vous pouvez régler l'OS et le Limiteur de mise




## DANSK

Tak fordi De har købt et Sigma objektiv. For at få de maksimale ydeevne og glæde af Deres Sigma objektiv, anbefaler vi, at De læser denne brugsvejledning grundigt inden objektivet bruges.

**⚠ ADVARSEL!! : SIKKERHEDS FORANSTALTNING**

◆Kig aldrig direkte mod solen, gennem objektivet. Gør man det er der stor fare for blindhed og skade på øjnene.
◆Uanset om objektivet er monteret på kameraet eller ikke, bør det aldrig efterlades i sollys uden at objektivdækslet er monteret. Hvis dækslet ikke er monteret, kan lyset fra solstråler der passerer objektivet, samles på samme måde som i et brændglas og derved forårsage brandfare.
◆Formen af bajonetfatning og de omkringliggende dele er meget kompliekse. Vær forsigtig, når du håndterer dem, så du ikke kommer til skade.
◆Anvend et solidt stativ der kan holde til objektivets vægt. Hvis stativet ikke er tilstrækkelig solidt kan det vælte eller objektivet kan falde af.
◆Dette objektiv har en indbygget magnet. Hold det mindst 5cm væk fra medicinsk udstyr såsom pacemakere, da det kan påvirke dem negative.
◆Undlad venligst at placere kreditkort med en magnetstrimmel (eller andre objekter, der er følsomme over for et magnetfelt) tæt på linsen, da det kan beskadige de data, der er gemt på kortet.

**BESKRIVELSE AF DELENE (fig.1)**

① Fikseringsknappen
② Zooming
③ AFL knap
④ Zoom Låse omskifter
⑤ Fokuseringsring
⑥ Bajonetfatning
⑦ Fokuseringsmetode-omskifter
⑧ Fokusbegrænser
⑨ OS omskifteren
⑩ Brugerdefineret tilstand omskifter
⑪ Stativgevind
⑫ Modbyslande
⑬ Sikkerheds stop skruer (2 styk)
⑭ Store umbracho negle
⑮ Umbracho negle

**FORSIGTIGHED**

På kameraer, hvor objektivets aberrationskorrektion styres med 'ON' eller 'OFF' i kameramenuen, skal du indstille alle aberrationskorrektionsfunktioner til 'ON' (AUTO).

**MONTERING PÅ KAMERAHUSET**

Referer venligst til kameraets instruktionsmanual for information om hvordan objektivet på – og afmonteres kameruset.
◆På overfladen af objektivtafroinden, sidder der nogle elektriske kontakter. Vær ekstra forsigtig med håndteringen, da ridser eller smuds på disse kan afstedkomme fejlfunktion eller skade.

**FOKUSERING**

For autofokusfunktion stilles fokusvælgeren på objektivet (fig.2) på "AF" indstilling. Hvis du ønsker at fokusere manuelt, stilles fokusvælgeren på "MF" indstilling. Du kan justere fokuseringen ved at dreje fokuseringsringen.
◆Se venligst kameraets brugsanvisning hvordan kameraets fokus-funktion vælges.

**(ZOOMFUNKTION)**

Drej på zoom ringen med gummigrebet, eller tag fat I fronten af objektivet og bevæg den frem eller tilbage til den ønskede position (fig.3).

**(ZOOM LÅSE KNAP)**

Zoomringen kan låses for at sikre fast brændvidde uanset om objektivet er I en opad- eller nedad rettet position. Indstil på den ønskede brændvidde, og indstil zoom låsknappen I "LOCK" positionen (fig.4).
◆Zoom ringen kan ikke låses ved en brændvidde der ikke har en brændvidde markering.
◆Zoom ringen vil forblive låst når objektivet står på Brændvidde 60mm. Når zoom ringen er låst ved andre brændvidde markeringer, bliver zoom låsen automatisk åbnet når zoom ringen roteres, eller når der kommer en kontakt fra frontlinsen.

**(AFL KNAP)**

Det er muligt at afbryde autofokus ved at trykke på AFL knappen mens AF arbejder (AF lås/AF stop funktion) (fig.5).
◆Med nogle kameramodeller, fungerer AFL knappen ikke.
◆Nogle kameralukse kan brugertilpasse AFL knappens funktioner, se derfor venligst mere detaljeret information i kameraets instruktionsbog.

**FOKUSBEGRÆNSER KNAP**

Dette objektiv er forsynet med en fokusbegrænser der gør det muligt at begrænse AF området (fig.6). Der kan vælges mellem følgende tre indstillinger.
◆**FULL** (Nærgrænse ~ ∞) ◆6m* ~ ∞ ◆Nærgrænse ~ 6m*
*Fokusbegrænsningsafstand

**OM OS (OPTICAL STABILIZER) FUNKTION**

Denne linse er udstyret med OS (Optical Stabilizer) -funktionalitet for at reducere kamerarystelser. Ved normal optagelse skal du indstille OS-kontakten til position 1 (fig.7). Tryk udløserknappen halt ned, og vær at billedet er stabilt, inden du optager. (Det tager cirka 1 sekund, før billedet stabiliserer sig.) Sæt OS-kontakten i position 2, når du panorerer.
◆Anvend ikke Optical Stabilizer'en i følgende situationer.
◆Når objektivet er monteret på et stativ.
◆Ved optagelser på Bulb (langtids-eksponering).
◆Du kan justere billedstabilisering og vælge et Live-billede, der passer til din optagestil. Se [BRUGERDEFINERET TILSTAND OMSKIFTER].

**BRUGERDEFINERET TILSTAND OMSKIFTER**

Ved hjælp af valgfri USB DOCK og SIGMA Optimization Pro-software kan du justere OS og Fokusbegrænser (ændre Fokusbegrænsningsafstand) og registrere dem i en brugerdefineret tilstandskontakt (**C1**, **C2**) (fig.8).
◆Standardindstillingerne er som følger.

| | OS-indstilling (OS Setting) | Fokusbegrænsningsafstand (Focus Limit Distance) |
|---|---|---|
| OFF | Standard * 1 | 6 m |
| C1 | Dynamisk visningstilstand *2 (Dynamic View Mode) | 6 m |
| C2 | Moderat visningstilstand *3 (Moderate View Mode) | 6 m |

*1: Det giver valfrabalancerede og passende Live View-billeder til forskellige scener.
*2: Det giver et stabilt Live View-billede.
*3: Det giver et naturligt Live View-billede ved optimal kontrol af kamerarystelser-korrektion ved at bestemme forskellen mellem kompositionsjustering og kamerarystelse.
◆For yderligere information, gå til SIGMA Optimization Pro "Help" menu.
◆SIGMA Optimization Pro softwaren, kan downloades gratis fra følgende website: **sigma-global.com/en/software/**
◆Fokusbegrænseren kan bruges med følgende kameraer ved den justerede fokusbegrænsningsafstand (fra januar 2023). For de seneste oplysninger om tilsvarende kameraer henvises til vores website.

fp L, fp (firmwareversion 3.00 eller nyere)

◆Sony E-mount-linser udger ikke USB-DOCK'er til dette mount, så du kan ikke ændre registreringsoplysningerne fra de oprindelige indstillinger.

**STATIVGEVIND**

Objektivet er forsynet med et stativgevind, Når låseknappen løsnes, kan kamera og objektiv drejes til horisontal eller vertikal position (fig.9).
◆Dette produkt er kompatibel med Arca Swiss monterings clamp med skruelås. Sørg venligst for at det er spændt forsvarligt fast. Dette product er ikke designet til clamps med Bajonet. Der fås visse låsearms clamps som ikke låser fast og sikkert nok. (fig.10)
◆Sørg venligst for at de 2 (med leverede) sikkerhets stopskruer altid er monteret, så Arca Swiss clampen ikke falder af. Som vist på (fig.11), monter den i sikkerhets stop skruehullerne ved hjælp af den lille umbraco negle.
Tør er også muligt at anvende objektivet uden stativfoden. Brug den store umbracho negle (vedlagt), til at løsne de fire skruer der er monteret i stativfoden basen (fig.12).
◆Husk at efterspande alle fire skruer ordentligt når du genmonterer stativfoden på objektivet. Hvis ikke alle fire skruer er spændt ordentligt til, kan man risikere at objektivet løsner sig fra stativfoden.
◆Bunden af kraven til stativfoden, har sit eget gevind til tæks en Monopod, (fig.13) Et gevind magen til, sidder også i bunden af selve stativfoden.

**VEDR. TELECONVERTERE**

Dette objektiv kan bruges som en 1.4x (84- 840mm F6.3-9) eller 2x (120-1200mm F9-12.8) hyper-teleforto zoom lens ved at pålmontere SIGMA TELE CONVERTER TC-1411 or SIGMA TELE CONVERTER TC-2011.
◆Anvend ikke andre typer teleconvertere end de ovenfor nævnte.

**MODLYSBLÆNDE**

En aftagelig modlysblænde leveres med objektivet. Denne modlysblænde hjælper med at forhindre slør og ghosted images, skabt af kraftigt lys uden for billede feltet. Monter modlysblænden og spænd fingerskruen for at fastholde modlysblænden i ikke positionen (fig.14).
◆For at opbevare objektivet og modlysblænden i etuiet, ma du først afmontere modlysblænden, og derefter montere den omvendt.

**BÆREREM**

Monter venligst skulder remmen til de to øjer som vist i figur 15.

**GRUNDLÆGGENDE VEDLIGEHOLDELSE OG OPBEVARING**

◆Undgå hårde stød, samt at udsætte objektivet for meget høje eller lave temperaturer.
◆Hvis De skal opbevare objektivet uden at bruge det i længere tid, vælg da et køligt og tørt sted. For at undgå at adelægge antirefleksbehandlingen på linseoverfladerne, bør det holdes borte fra malkugler og anden kemisk påvirkning.
◆Benyt ALDRIG fortynder, benzin eller andre organiske opløsningsmidler, til at fjerne fingeraftryk eller snavs fra linseoverfladen. Rengør kun ved at bruge en blød objektivklud eller linsepapir.
◆Objektivet har en støv- og stænktæt struktur. Selvom denne konstruktion gør det muligt at bruge linsen i let regn, det adskiller sig fra den vandtætte struktur, så pas på ikke at sprøjte det med en stor mængde vand. Hvis der trænger vand ind i objektivet, kan det medføre en alvorlig funktionsfejl og muligger reparation.
◆Pludselige temperaturudsving kan forårsage, at kondens eller dug vil opstå på objektivets overflade. Når det er koldt udendørs, og man trader ind i et varmt rum anbefales det at beholde objektivet i tasken, indtil objektivets og rummets temperatur nærmer sig hinanden.

## 简体中文

非常感谢您选用适马镜头。为了充分发挥适马镜头的优质性能，让您尽享摄影的乐趣，使用前请先仔细阅读此使用说明书，阅读完毕后，请妥善保存说明书，以备日后参考。此使用说明书为各品牌相机通用版本，与特定品牌相机有关联的功能说明，请同时参阅该相机的使用说明书。

**⚠ 警告!! 安全防护措施**

◆请勿通过镜头直视太阳或强光。否则，会对眼睛或视力造成损害。
◆单独放置镜头或镜头与相机组合放置时，请盖上镜头盖。否则存在聚光，导致火灾的可能性。
◆卡口的形状及用法因品牌而异。请小心处理，避免造成伤害。
◆使用三脚架时，请选择强度合适的产品。强度不足的，可能导致翻倒。
◆这支镜头有内置磁铁。请将它与诸如心脏起搏器等警报设备的医疗设备保持至少 5 厘米的距离，以免产生不利影响。
◆请不要将有磁条的信用卡（或任何其他对磁场敏感的物体）放在镜头附近，以免损坏存储在卡上的数据。

**部件说明（图 1）**

①滤镜螺纹
②变焦环
③AFL 键
④变焦锁定制
⑤变焦环
⑥卡口
⑦对焦模式选择按钮
⑧焦点限幅按钮
⑨OS(光学防抖)系统开/关按钮
⑩OS 模式选择按钮
⑪三脚架座接座
⑫遮光罩
⑬安全防脱螺丝(2 枚)
⑭大六角匙
⑮六角匙

**注意**

在相机菜单中使用"开"或"关"控制镜头像差校正的相机上，请将所有像差校正功能设定为"开"（自动）。

**安装镜头**

镜头的装卸方法，请参考您所使用相机的使用说明书。
◆卡口（图 1 中的⑥）有电子触点。如果划伤或污垢，请小心，否则可能会导致故障或故障。

**对焦**

在要选用自动对焦，请将对焦模式选择钮按至"AF"位置(图 2)。选用手动对焦，可将对焦模式选择钮按至"MF"位置，您即可通过旋转对焦环手动对焦。
◆相机机身的对焦模式的更改和设定，请参照相机使用说明书。

**《变焦》**

转动变焦环的塑膜握整，控制镜头焦距在广角端（图 3）。

**《变焦锁定制》**

可以锁紧变焦环，无论镜头焦距在广角端（图 4）。

**《变焦锁定按钮》**

当 AF（自动对焦）工作时，按下 AFL 钮可以停止自动对焦。（AF 锁定/AF 停止功能）（图 5）。
◆部分相机不支持该功能。
◆部分相机可以自定义 AFL 键，具体请参见相机的使用说明。

**焦点限幅按钮**

此镜头可使用焦点限幅功能限定 AF 自动对焦点范围（图 6）。此功能有以下 3 个范围选项：
◆**FULL**(全范围)(最近对焦距离～∞)　◆6m* ~ ∞
◆最近对焦距离～6m*　◆最近对焦距离～∞)　*焦点限幅距离
*对焦限制距离

**光学防抖（OS）**

此镜头配备减少相机抖动的光学防抖功能。对于普通拍摄，将操作系统切换到模式 1（图 7）。半按快门按钮，确保图像在拍摄前稳定（图像稳定大约需要 1 秒钟）。摄影时请将切换钮设置为位置 2。
◆请不要在下列情况使用 OS 防抖功能：
•用三脚架等固定相机。　•使用 B 快门(长时间曝光)
◆您可以调整图像稳定器并选择实时取景画面以适应您的拍摄风格。具体请参阅其于自定义模式钮。

**关于自定义模式钮**

使用 调焦锁定 (USB DOCK) 和 SIGMA Optimization Pro 专业软件，您可以调整防抖和焦点限幅器（更改对焦限制距离），并将它们保存在自定义模式开关里（**C1**、**C2**）(图 8)。
◆默认设置如下。

| OS 设定 | | 对焦限制距离 |
|---|---|---|
| OFF (关闭) | 标准*1 | 6 米 |
| C1 | 动态 OS 模式*2 | 6 米 |
| C2 | 中等 OS 模式*3 | 6 米 |

*1：为不同场景提供匀稳且合适的实时影像。
*2：提供稳定的实时取景图像。
*3：这镜头可区分进行稳摄 -摄是相机摄影 -並能以最佳效果稳定影像，提供最自然的实时影像。
◆请参考 SIGMA Optimization Pro 的"帮助"菜单以獲取更多資訊。
◆可由以下网站免费下載 SIGMA Optimization Pro：
**sigma-global.com/en/software/**
◆焦點限幅器可以配合下列相機使用已調節的焦點限幅距離（自 2023 年 1 月起）。有關對應相機的最新資訊，請參閱我們的網站。

fp L, fp (韌體 3.00 或更高版)

◆由於沒有 USB DOCK，所以無法更改 Sony E mount 鏡頭的寄存。

**鄙栗連接器**

此鏡頭上鄙栗連接座，當放鄙栗座旁的鎖鈕，鏡頭可隨機體自由轉動或作水平式、垂直取宗拍攝(圖 9)。
◆本產品兼容 Arca Swiss 螺絲組夾。請確保上緊螺絲和安裝穩固。本產品並不適用於模樣式夾具，雖有些模樣式夾具合用，但不能安全地穩固安裝 (圖 10)。
◆請確保 2 根安全定位螺絲(附送)是一直穩固上緊 Arca Swiss 夾具便不會脫落。如圖 11)所示，請使用六角匙從安全的脫螺絲孔位置安裝安全防脫螺絲。

鏡頭可以在不設置三腳架連接座的情況下使用。請使用附送的大六角匙，鬆開四根螺絲以拆下三腳架連接座。(圖 12)
◆重新安裝三腳架連接座時，請上緊所有螺絲。除非所有四根螺絲均已上緊，否則鏡頭有從三腳架連接座上脫落的風險。
◆此鏡頭的三腳架凸環設有一螺絲孔(圖 13) 鏡其可於單腳架上使用。

**遮擋埋頭鏡**

此鏡頭可配合 1.4 倍(84-840mm F6.3-9)的遥马 TC-1411 遮擋埋頭鏡 或 2 倍(120-1200mm F9-12.6)的遥马 TC-2011 遮擋埋頭鏡一起使用。
◆请勿搭配使用适用列表以外的，其他品牌的增倍镜。

**遮光罩**

随镜附送可安卸式遮光罩。遮光罩能帮助防止从画面外进来的强光所产生的耀光和鬼影的影像。装上遮光罩后，请旋转并固定遮光罩的位置，(图 14) 所示。
◆将遮光罩从镜头上卸下，将其以倒置方式插入镜的端插入遮光罩，然後以遮光罩上的鎖鈕固定光罩於鏡端上，完成後便可收纳回儲存袋袋中。

**肩帶**

使用肩帶时，请按图 15 方法，确保两侧位置均固定好。

**保存、使用中的注意点**

◆由于潮湿的关系可能导致发霉或生锈，长期不用的时候，请与干燥剂一起放置在密封性的容器内保管。请勿放置在有糠灰、防虫剂等的地方。
◆请勿直接擦镜片表面。灰尘或污垢可以用吹球或毛刷去除。
◆指纹等，可以使用市面上销售的镜头清洁液和擦镜纸轻轻擦拭。汽油、稀释液(香蕉水)等有机溶剂切勿使用。
◆该镜头有防尘防滴溅结构。虽然该结构可以让镜头在轻微小雨中继续使用，但并不表示该镜头防水，所以请防止大量水滴溅到镜头上。镜头内部结构，最片组件以及电气部件会因为进水而导致损坏，甚至无法修复。
◆环境温度突变时，镜头内部可能产生水蒸汽结露现象。从寒冷室外进入温暖房间时，请放置在镜头包或者封口塑料袋中，直至镜头温度与环境温度相近时再取出。

## 繁體中文

多謝您選用適馬鏡頭。為了充分發揮適馬鏡頭的優質性能，讓您盡享攝影之樂，使用前請先仔細閱讀本使用說明書。

**⚠ 警告!! : 安全防範措施**

◆不可用鏡頭直接觀看太陽，否則，眼睛將受傷害，或有損視力。
◆鏡頭不管連接在機身上或分開置放，在陽光下必須蓋上鏡頭蓋，此乃防範鏡頭轉變為聚光鏡功能，使陽光聚焦而產生火警危險。
◆接環的形狀及其周邊的部件是非常複雜的，請小心操作，以免受傷。
◆請選用適當的三腳架連接座支撐此鏡頭，否則會令其倒下。
◆鏡頭內置磁石，請把鏡頭與如心臟起搏器等醫療設備保持至少 5 厘米的距離，因有可能對其產生不良的影響。
◆請勿將附有磁帶的信用卡(或任何其他對磁場敏感的物件)靠近鏡頭，因有可能會損壞卡上所存儲的數據。

**部件說明（圖 1）**

①鏡螺紋
②變焦環
③ AFL 鍵
④變焦鎖定制
⑤變焦環
⑥卡口
⑦對焦模式選擇按鈕
⑧焦點限定
⑨OS（光學防抖）系統開/關按鈕
⑩OS 模式選擇按鈕
⑪三腳架連接座
⑫遮光罩
⑬安全防脫螺絲(2 枚)
⑭大六角匙
⑮六角匙

**注意**

所有相機內的鏡頭像差修正均以相機選單中使用"開啟"或"關閉"來控製，請將所有像差修正功能設定為"開啟"(自動)。

**安裝鏡頭**

有關如何安裝到相機或從相機上拆下的詳細資料，請參閱相機使用說明書。
◆請小心處理鏡頭接環表面上的電子觸點，划痕或污垢可能會造成故障或損壞。

**對焦**

自動對焦操作，將鏡頭上對焦組設定為 AF 位置(圖 2；若關下欲手動調較焦距，這可將鏡頭上對焦組設定為 MF 位置，繼而轉動對焦環作焦距調較。
◆對焦模式的更改和設定，請參閱相機操作手冊。

**《變 焦》**

轉動對焦環的塑膠握整，控制鏡頭焦距在廣角端（圖 3）。

**《變焦鎖定制》**

可以鎖緊對焦環，無論鏡頭指向上或向下，均能進行穩定的拍攝，調整至所需對焦距就便，把焦距鎖定組按至"**LOCK**"位置(圖 4)。
◆如裸體位置沒有無距刻度，對焦環將不能鎖定。
◆對焦環將被完全鎖定於此鏡的最遠焦距(60mm)。而鎖定對焦環於其他焦距時度後，再轉動對焦環，或有某些聚系統鏡頭鎖組件發出，便會自動解除鎖定。

**《AFL 鍵》**

在操作自動對焦時按 AFL 鍵，可以取消自動對焦（自動對焦鎖定/自動對焦停止功能）(圖 5)。
◆在某些相機上使用時，AFL 鍵不能操作。
◆某些相機可以自定 AFL 鍵的功能，詳情請查閱相機的使用說明書。

**對焦限定鈕**

本鏡頭使用對焦限定功能以限制 AF 自動對焦範圍 (圖 6)。此功能有以下 3 個選項。
◆全範圍(**FULL**)(最近對焦距離～∞)
◆6m* ~ ∞　◆最近對焦距離～6m*　*焦點限制距離
*對焦限制距離

**光學防震**

這鏡頭設置 OS (光學防震) 功能以減少相機震動。一般拍攝，請將 OS 制設在位置 1 (圖 7)，平按快門，確定影像穩定後拍攝 (穩定影像大約需要 1 秒鐘)。靠鏡拍攝，請將 OS 制設在位置 2。
◆請別要在以下情況使用 OS 防震系統：
•當鏡頭裝置在腳架上　•快門(長時間曝光)
◆可以調節影像穩定度，並因應拍攝風格選擇實時影像。請參閱有關選擇模式按鈕。

**有關選擇模式按鈕**

運用另購置的 USB DOCK 和 SIGMA Optimization Pro 軟件，可以調節 OS 防震和焦點限幅器（更改焦點限幅距離），並寄存到選擇模式按鈕 (**C1**・**C2**) 上 (圖 8)。
◆預設設定如下。

| OS 設定 | | 焦點限幅距離 |
|---|---|---|
| OFF (關) | 標準*1 | 6 m |
| C1 | 動態 OS 模式*2 | 6 m |
| C2 | 中等 OS 模式*3 | 6 m |

*1: 為不同場景提供勻稱且合適的實時影像。
*2: 提供穩定的實時取景圖像。
*3: 這鏡頭可區分進行穩圖 -還是相機攝影 -並能以最佳效果穩定影像，提供最自然的實時影像。
◆請參考 SIGMA Optimization Pro 的"幫助"菜單以獲取更多資訊。
◆可由以下網站免費下載 SIGMA Optimization Pro：
**sigma-global.com/en/software/**
◆焦點限幅器可以配合下列相機使用已調節的焦點限幅距離（自 2023 年 1 月起）。有關對應相機的最新資訊，請參閱我們的網站。

fp L, fp (韌體 3.00 或更高版)

◆由於沒有 USB DOCK，所以無法更改 Sony E mount 鏡頭的寄存。

**鄙栗連接器**

此鏡頭上鄙栗連接座，當放鄙栗座旁的鎖鈕，鏡頭可隨機體自由轉動或作水平式、垂直取宗拍攝(圖 9)。
◆本產品兼容 Arca Swiss 螺絲組夾。請確保上緊螺絲和安裝穩固。本產品並不適用於模樣式夾具，雖有些模樣式夾具合用，但不能安全地穩固安裝 (圖 10)。
◆請確保 2 根安全定位螺絲(附送)是一直穩固上緊 Arca Swiss 夾具便不會脫落。如圖 11)所示，請使用六角匙從安全的脫螺絲孔位置安裝安全防脫螺絲。

鏡頭可以在不設置三腳架連接座的情況下使用。請使用附送的大六角匙，鬆開四根螺絲以拆下三腳架連接座。(圖 12)
◆重新安裝三腳架連接座時，請上緊所有螺絲。除非所有四根螺絲均已上緊，否則鏡頭有從三腳架連接座上脫落的風險。
◆此鏡頭的三腳架凸環設有一螺絲孔(圖 13) 鏡其可於單腳架上使用。

**遮擋埋頭鏡**

此鏡頭可配合 1.4 倍(84-840mm F6.3-9)的遥马 TC-1411 遮擋埋頭鏡 或 2 倍(120-1200mm F9-12.6)的遥马 TC-2011 遮擋埋頭鏡一起使用。
◆请勿搭配使用适用列表以外的，其他品牌的增倍镜。

**遮光罩**

鏡頭附送可安卸式遮光罩。遮光罩能帮助防止从画面外进来的强光所产生的耀光和鬼影的影像。装上遮光罩后，请旋转并固定遮光罩的位置，(图 14) 所示。
◆将遮光罩从镜头上卸下，将其以倒置方式插入鏡的端插入遮光罩，然後以遮光罩上的鎖鈕固定光罩於鏡端上，完成後便可收纳回儲存袋袋中。

**肩帶**

請如圖 15 所描述安裝肩帶於兩個吊環上。

**保養及存放**

◆應避免撞擊或直接置放在酷熱、極冷或潮濕的環境下。
◆如果要長期存放，請把鏡頭浸乾爽剂及通風良好的地方。為了保護鏡頭的肌膚，宜遮蔽防晨大或防晶久發出氣體的地方。
◆鏡片上的污垢或指紋可用吹球、毛刷去除。請勿用任何溶剂清洗，惟切勿用稀釋、苯或其他有機溶剂。
◆鏡頭具有防塵及防水濺結構，這結構雖然可以讓鏡頭在微雨中使用，但並不表示鏡頭防水，因此請防止大量水滴進入鏡頭。要修復被水損壞的內部機件，鏡片和電子零件是不切實際。
◆溫度突變可能會令鏡頭表面或結露結霧氣或水點，因此在天氣寒冷時進入暖和的室內環境，最好將鏡頭放在鏡頭袋內，直至鏡頭溫度接近室溫為止。

## 사용 설명서

시그마 렌즈를 구입해주셔서 감사합니다. 본 설명서를 읽으신 후, 렌즈의 기능, 조작 취급상의 주의점을 정확하게 이해하여 사용해 주시길 바랍니다. 또한 본 설명서는 잘 간직하 다운로별 공용설명서로 되어 있으므로 렌즈장착마다 사용하시는 해당 카메라의 취급설명서와 함께 참고하시길 바랍니다.

**⚠ 경고!! : 안전 사용 지침**

◆ 태양을 직접 쳐다보지 않도록 주의하십시오. 렌즈를 장착하지 않은 상태에서 렌즈를 보관할 경우 렌즈 뒤쪽 부분에 먼지 등이 쌓이지 않도록 주의하십시오. 렌즈 뒤쪽 부분에 먼지 등이 있을 경우 렌즈 초점에 맺혀 화재 발생 위험이 있습니다.
◆ 렌즈 장착 방법은 카메라 기종에 따라 다르오니 사용하시는 카메라 기종에 맞게 사용하시기 바랍니다.
◆ 렌즈 마운트 접점에 전원 공급 전압이 있으니 만지지 않도록 주의하십시오. 접점에 흠집이 생기거나 오염되면 오작동 또는 고장의 원인이 될 수 있습니다.
◆ 렌즈 마운트 부분에 자석이 있으니 심장 박동기 등 의료기기 사용자는 렌즈를 가까이 하지 않도록 주의하십시오.

**1 경고!** 렌즈 부주의로 사용자가 피해를 입을 수도 있습니다.

◆ 렌즈를 장착하기 전에 렌즈 마운트 접점에 먼지 등이 있는지 확인하십시오. 먼지가 있을 경우 렌즈 장착 시 카메라 내부 렌즈 표면에 흠집이 생길 수 있습니다.
◆ 렌즈를 장착할 때 렌즈 마운트 접점에 먼지 등이 있을 경우 렌즈 초점에 맺혀 화재 발생 위험이 있습니다.

**2 주의** 렌즈 부주의로 사용자가 피해를 입을 수도 있습니다.

◆ 렌즈 마운트 접점에 흠집이 있을 경우 렌즈 마운트 접점 부분에 먼지 등이 쌓이지 않도록 주의하십시오. 먼지 등이 있을 경우 렌즈 초점에 맺혀 화재 발생 위험이 있습니다.
◆ 렌즈 마운트 접점에 흠집이 있을 경우 렌즈 마운트 접점 부분에 먼지 등이 쌓이지 않도록 주의하십시오. 먼지 등이 있을 경우 렌즈 초점에 맺혀 화재 발생 위험이 있습니다.
◆ 렌즈를 장착할 때 렌즈 마운트 접점에 먼지 등이 있는지 확인하십시오. 먼지가 있을 경우 렌즈 초점에 맺혀 화재 발생 위험이 있습니다.
◆ 렌즈 마운트 접점에 흠집이 있을 경우 렌즈 마운트 접점 부분에 먼지 등이 쌓이지 않도록 주의하십시오. 먼지 등이 있을 경우 렌즈 초점에 맺혀 화재 발생 위험이 있습니다.
◆ 렌즈를 장착할 때 렌즈 마운트 접점에 먼지 등이 있는지 확인하십시오. 먼지가 있을 경우 렌즈 초점에 맺혀 화재 발생 위험이 있습니다.

**1 경고!** 렌즈 부주의로 사용자가 피해를 입을 수도 있습니다.

◆ 렌즈를 장착하기 전에 렌즈 마운트 접점에 먼지 등이 있는지 확인하십시오. 먼지가 있을 경우 렌즈 초점에 맺혀 화재 발생 위험이 있습니다.
◆ 렌즈를 장착할 때 렌즈 마운트 접점에 먼지 등이 있는지 확인하십시오. 먼지가 있을 경우 렌즈 초점에 맺혀 화재 발생 위험이 있습니다.
◆ 렌즈를 장착할 때 렌즈 마운트 접점에 먼지 등이 있는지 확인하십시오. 먼지가